

1. 件 名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一及び福島第二原子力発電所の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和3年12月14日 14:40～16:55

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 課長他7名

5. 要 旨

東京電力ホールディングス株式会社から、令和3年9月11日に実施した同社福島第一及び福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1及び資料2に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁から、2020年度に更なる向上を目指した改善項目として抽出した本部と現場が連携した実効的な訓練による課題抽出・改善について、実施事項が事業者防災訓練（令和3年9月11日）における原子力災害医療訓練しか記載されていないことを踏まえ、当該改善項目は、原子力災害医療訓練の1回のみの実施で達成されるのか、また、プラントに係る訓練が必要ないか確認したところ、東京電力ホールディングス株式会社から、本部と現場が連携した訓練については、事業者防災訓練のみならず要素訓練についても防災訓練実施結果報告書に記載するとの回答があった。

東京電力ホールディングス株式会社から、本日の面談を踏まえて対応し、防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 防災訓練の結果の概要（福島第一発電所）

資料2 防災訓練の結果の概要（福島第二発電所）